

## 2 地域連携プロジェクト

地域連携プロジェクト = 教員プロジェクト + 学生プロジェクト

地域連携プロジェクトには大きく、教員が主導する「教員プロジェクト」と学生団体が主導する「学生プロジェクト」があります。両プロジェクト合わせて、のべ222名の学生が地域連携活動に従事しています。

参加学生総数

のべ 222



### 教員プロジェクト

プロジェクト数

8

キーワードとしては、建築や地域創生、高齢者、ラオス、里山、などがみられ、環境人間学部の多様さが確認されます。主なフィールドは、姫路市近辺が多く、姫路市の他、東播磨地域や市川町がみられます。

参加学生数

69

参加学生数は合計69名であり、各プロジェクトの人数は4~16名となっています。

#### 教員プロジェクト一覧

プロジェクト名	教員	キーワード	フィールド	メンバー数
淡路島プロジェクト	三田村哲哉	建築、都市、地域	淡路島（志筑地区）	7
播磨プランニングラボ	太田尚孝	都市計画、計画演習、自治体連携	高砂市、播磨地域	9
くもべらぼ	杉山 武志	地域創生、コミュニティ・カフェ、閉校活用	丹波篠山市	4
フレイル予防！プロジェクト	内田勇人	高齢者、フレイル、健康長寿	姫路市、神戸市ほか	12
北八代プロジェクト	安枝 英俊	集会所、半屋外空間、居場所づくり	姫路市	9
学生島活プロジェクト	太田尚孝	地域創生、空き家再生、インターンシップ	姫路市（家島）	4
CHISE	乾美紀	ラオス山岳地帯、学校建設、教育支援	ラオス	19
ため池みらいプロジェクト	柴崎浩平	水・農業、里山、コミュニティ・ビジネス	東播磨	8

#### 各プロジェクトへのサポート

これらのプロジェクトを遂行するとともに、活動しやすい環境を整えるべく、独自保険制度等の整備をおこないました。

#### 独自保険制度

多様な地域活動を安全・安心に実施するため、保険体制をみなおし、新たな保険に加入する仕組みを構築した。

#### コンペの開催

地域連携プロジェクトの活動を拡充させるため、コンペティション形式にて活動助成をおこなった。審査の結果、5つの教員・学生プロジェクトに助成をおこなった。



## 学生プロジェクト

プロジェクト数  
(学生団体数)

7

学生団体数は昨年度から2団体増え、7団体となっている（「conneko-コネコ-」および「Jyoto's」は今年度に設立）。活動内容のキーワードとしては、農業、食、栄養、里山、国内外の子どもなどみられ、環境人間学部の多様さが確認される。主なフィールドとしては、姫路市の他、明石市や加古川市、高砂市など姫路市から東のエリアが中心となっている。

参加学生数

のべ153

7つの学生団体に所属している学生はのべ153名である。団体ごとに人数は最も多い団体で80名、最も少ない団体で4名と幅がみられる。

学年の内訳は、2022年度入学が56名、2021年度入学が46名、2020年度入学が51名となっている。

### 学生プロジェクト一覧

団体名	顧問教員	キーワード	フィールド	メンバー数 (1,2,3回生)
農楽部 畑っこ	坂本薫	農業、多世代交流、地域交流	環境人間キャンパス内の畑	20 (13,7,0)
campustree	安枝英俊	キャンドル、地域交流、コミュニケーション	高砂市など	11 (3,3,5)
Change	三宅康成	子ども、地域交流、イベント企画	姫路市、明石市、高砂市	16 (4,7,5)
木の子	土川忠浩	里山、地域、学生	里山(姫路市香寺町須加院)	17 (7,7,3)
兵庫商品開発プロジェクトDEN	坂本薫	食、農、栄養	学内、姫路市	80 (29,22,29)
conneko-コネコ-	保坂裕子	子ども食堂、学習支援、ボランティア	明石市、高砂市、加古川市	4 (0,0,4)
Jyoto's	乾美紀	外国ルーツの子ども、学習支援、地域ネットワーク	姫路市城東町	8 (0,3,5)

### EHCの開放

コロナ禍で活動が制限されるなか、EHCを開放し、学生が打ち合わせ等に使用できるよう、開放するようにした（予約制）。

### ネットワーキング

学生団体間および学内のネットワークを確保・強化すべく、EHC交流会、EHCランチ、オープンキャンパス等の各種イベントにEHCとして出展。詳しくは次ページ。

## 地域連携プロジェクトへのサポート：ネットワーキングの様子

学生団体間および学内のネットワークを確保・強化すべく、以下の活動をおこなった。

### アクリエ姫路1周年記念イベントでの出展

2022年9月に開館1周年を迎えるアクリエひめじで開催された、子供から大人までみんなで楽しめる、体験できる、つくる参加型イベント「アクリエみらいラボ」に出展した。

参加学生数  
のべ 30

#### 【開催概要】

2022/9/3~4, 10:00~16:00@アクリエ姫路

#### 【出展内容】

- ①播磨産の植物を活用したワークショップ
  1. 播磨の里山植物を使ったボタニカルキャンドルづくり
  2. 稲美町産大麦を使ったヒンメリづくり
- ②播磨産の伝統野菜を使ったポテトチップスの販売



### オープンキャンパスでの出展

環境人間学部で開催されたオープンキャンパスにて、各学生団体・プロジェクトの活動紹介をおこなうとともに、高校生からの相談対応をおこないました。加えて、話やすい空間を作るため、体験イベントをおこないました。

参加学生数  
のべ 27

#### 【開催概要】

2022/8/6~7, 9:30~13:10  
@生協2Fのコミュニティルーム

#### 【体験イベント】

- ①ボタニカルキャンドルづくり
- ②葉っぱのしおりづくり
- ③ヒンメリづくり



ポタニカルキャンドル





## EHC交流会



参加学生数

約 60

地域活動に従事している学生や今はしていないが興味を抱く学生、教員が交流できる機会を設けました。

今後の各団体の活動のあり方や、それを支えるEHCのあり方を考える機会となりました。計3団体に、新たに7人の学生がメンバーとして参画しました。

2023.1.19 Thursday

16:20～17:50

@A401

参加学生団体・プロジェクト  
cometo-コロナ/ため池みらいプロジェクト  
高産高品質開発プロジェクト DEV/産産部 輝っこ  
学生団体 China's 学生運動能力開発研究会/AYO's  
tree house project 木の字/ Campus tree

【対象】 環境人間学部 関係者  
地域に出て何かしたい学生  
【申し込み】 不要  
同日時A401でお待ちしています。

主催 EHC  
群馬県立大学環境人間学部EHCユース地域連携センター

EHCは地域連携活動を促しています。奮って何かしたい人達集ってください。いろいろなつながりを生み出している学生も募集しています!!



## EHC の部屋

〇〇先生に話聞いてみようの会

Vol. 1

あの先生の話をもっと聞いてみたいな...  
でも質問がなくて困っちゃうの...  
と思ったことありませんか？

本イベントは、お話を聞きたいけれど、  
ざっくりとみんなに聞いてみようという会です。  
※当日のゲストは、地域を  
気軽に話してください。お待ちしております!!

ゲスト  
竹端 寛 先生



2022.12.15 Thursday

12:15～13:00

※エコヒューマン地域連携センター（EHC）  
※昼食持参のうえお集まり下さい

先着 8名まで

【対象】 環境人間学部 関係者  
地域に出て何かしたい学生  
【申し込み】 以下のQRコードからGoogle Formを  
読み取り、必要事項を記入・送付



## EHCの部屋

〇〇先生に話聞いてみようの会

地域に出て連携活動をしている・していきたくと考える学生を対象に、教員と気軽に話せる機会を設けました（少人数形式）。

参加学生からは、地域連携活動だけではなく、コース選択や就職活動、卒業論文、今後のキャリアなど、に関する質問がなされました。今後も、教員と気軽に話せる機会を設けていけたらと考えています。

参加学生数

のべ 10